



# 名寄市立大学の窓から知への誘い

## 「保健師」という看護職について(1)

保健福祉学部 看護学科 教授 播本 雅津子

vol.36

名寄市立大学は、平成18年に4年制大学になったときに保健師の養成を開始しました。昭和35年に開学した市立名寄女子短期大学の設立概要書には、「農村地帯の女子を当該地で教育するべき」という文言と、「女子教員の養成と、当地方にもっとも必要な栄養士、生活改良普及員、保健婦(※)を養成する学校が必要である」という文言が記されています。

本学が平成22年3月に初めて4年制大学卒業生を送り出してから平成27年4月時点で、北海道内の保健所や市町村で働く卒業生保健師は54人、うち上川北部地域および宗谷地域の市町村に勤務する卒業生保健師は20人と、昭和35年の市立名寄女子短大開学から55年後の現在、本学は当時のからの課題である保健師を輩出する大学となりました。

看護師法に規定された、看護師、助産師と並ぶ看護職の1つです。保健師になるためには、看護師と保健師の2つの国家試験に合格する必要があります。また、保健師は赤ちゃんから高齢者まで地域で暮らす全ての人々を対象に活動します。さらに、保健師とは「保健指導を業とする者」と定められ、医療機関ではなく保健所や市役所などの自治体で働く公務員が総数の70パーセントを占めています。

ここで、「指導」という言葉には、「ある意図された方向に導く」「軽い罰を与える」と辞書には記されています。交通安全指導では、赤は停止、青は進め、制限速度遵守、シートベルト着用など、辞書どおりの「指導」を行います。しかし、保健師が行う「保健指導」は、保健師が意図した方向に導くことではありません。人は誰しも常々健康について考えている訳ではなく、日常生活を流れるように過ごしています。そこで、健康診断、健康相談、家庭訪問などで、保健師と出会ったそのときが、自分自身や家族の健康について立ち止まって考える機会となります。例えば、健康診断結果の説明を受けながら自身の日常生活や健康観について保健師と語り合うことが、何気なく続けていた生活習慣を見直すきっかけとなります。保健師から何らかの提案があっても、取り入れるかどうかを決めるのは本人です。生活習慣を改める場合も、いつ頃から、何に、どのように取り組むかも、本人が決めることです。

このように、住民自らが健康について考える機会を作り、その決意表明を導くことが、保健師の「保健指導」です。そして保健師は、そういう保健指導の経験を積むこと、すなわち地域住民との関わりから、さらに保健指導の力量を形成していくのです。

保健師という職種が確立した昭和の初めには、感染症や栄養対策、乳幼児・妊産婦死亡が大きな健康課題であり、衛生や栄養に関する知識を普及することも保健師の役割でした。現代社会では、知識は誰でも簡単に入手できます。けれども、現在はいよいよ一層保健師の活躍が期待され、全国各地で保健師が増員されています。それは、個々の健康状態や暮らし方に沿った「保健師の保健指導」によって、人々が健康で幸せな生活を手に入れることを期待されているからなのです。



※保健婦

市立名寄女子短期大学開学時の資格名称。平成14年に「保健師」と改称された。

### 大学図書館へようこそ!

社会福祉士の国家試験が来年1月24日(日)に迫ってきました。本学社会福祉学科の4年生は卒業論文の提出も終わり、試験に向けていよいよ追い込みです。

学生に限らず、通信教育などを利用して社会福祉士や介護福祉士などの国家試験合格を目指す方もいるでしょう。広範で確実な知識が必要な試験なので十分な勉強が必要です。

大学図書館では過去問をはじめ、各種制度の最新解説や参考書類を取り揃えています。

気分転換に福祉関連のマンガなどもありますので、どうぞお気軽に大学図書館を利用してください。



### 大学図書館にはこんな本があります

~~図書館員のおすすめ図書~~

- 『これならわかる<スッキリ図解>介護保険』 高野龍昭 翔泳社
- 『ソーシャルワーカーという仕事』 宮本節子 筑摩書房
- 『これから目指す人・働く人のための3福祉士の仕事ができる本』 赤羽克子 日本実業出版社

- 市立大学図書館 休館のお知らせ  
12月31日(木)~平成28年1月5日(火)
- 問い合わせ 名寄市立大学図書館 ☎01654②4199  
(本館：内線3114 分館：内線2200)